

平成25年度  
補正予算の概要

(H25. 12月議決分)

1 一般会計 歳入歳出予算総括表(H25.12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 市税	14,418,179		14,418,179
2 地方譲与税	324,000		324,000
3 利子割交付金	36,000		36,000
4 配当割交付金	35,000		35,000
5 株式等譲渡所得割交付金	3,000		3,000
6 地方消費税交付金	880,000		880,000
7 ゴルフ場利用税交付金	59,000		59,000
8 自動車取得税交付金	58,000		58,000
9 地方特例交付金	61,182		61,182
10 地方交付税	4,657,823		4,657,823
11 交通安全対策特別交付金	18,000		18,000
12 分担金及び負担金	428,783	409	429,192
13 使用料及び手数料	223,322		223,322
14 国庫支出金	6,197,123	152,483	6,349,606
15 県支出金	1,798,832	139,306	1,938,138
16 財産収入	65,370	482	65,852
17 寄附金	199		199
18 繰入金	546,325	△ 71,302	475,023
19 繰越金	1,342,925		1,342,925
20 諸収入	1,478,251	7,492	1,485,743
21 市債	3,548,800	59,500	3,608,300
計	36,180,114	288,370	36,468,484

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 議会費	303,535	△ 12,626	290,909
2 総務費	5,436,321	△ 56,848	5,379,473
3 民生費	10,634,982	361,931	10,996,913
4 衛生費	4,283,315	△ 16,493	4,266,822
5 農林水産業費	263,467	372	263,839
6 商工費	407,101	1,238	408,339
7 土木費	4,390,031	62,109	4,452,140
8 消防費	1,961,213	△ 36,180	1,925,033
9 教育費	3,490,686	△ 15,133	3,475,553
10 災害復旧費	5		5
11 公債費	4,284,307		4,284,307
12 諸支出金	675,151		675,151
13 予備費	50,000		50,000
計	36,180,114	288,370	36,468,484

## 補正予算のポイント

今回の一般会計補正予算は、第4回定例議会(H25年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ2億8,837万円を増額し、予算総額を364億6,848万4千円としました。

今回の補正予算の基本的な考え方は、①年度途中における状況の変化に対応するもの。②民間保育園の施設整備費に対する補助。③平成26年4月1日から業務を行うため、事前の契約等の準備が必要となることから債務負担行為の設定を行うもの。以上3つの考え方にに基づき補正を行いました。

以下にその主な内容を解説します。

### 【歳出】

#### ●人件費・・・2億4,562万8千円減(人事課)

決算を見込んだ現員現給の過不足調整、諸手当、共済費、退職手当特別負担金の調整を行います。特別会計分3,068万5千円減を合わせて、人件費全体では2億7,631万3千円の減となります。

#### ●扶助費・・・2億3,413万4千円増

- ・生活保護費 8,803万4千円増(社会福祉課)  
保護世帯数640世帯(21世帯増)、保護人数845人(13人増)
- ・障害者自立支援給付費 1億3,948万円増(障害福祉課)  
介護給付403人(2人増)、訓練等給付272人(55人増)
- ・障害児施設給付費 662万円増(障害福祉課)  
障害児通所給付費180人(30人増)

#### ●特別会計への繰出金・・・1,220万6千円増

- ・後期高齢者医療特別会計繰出金 1,220万6千円増(国保年金課)  
平成25年度保険基盤安定費負担金(低所得者軽減分・被扶養者軽減分)の確定及び平成24年度療養給付費市負担金の精算により増額します。

#### ●民間保育園施設整備費補助金・・・1億4,170万8千円増(子育て支援課)

私立稲保育園の改築事業に対して補助金を交付します。補助基準額1億8,894万4千円に対し、負担割合は、県(国からの間接補助)1/2、市1/4、設置者1/4となるため、市の実質的な負担額は1/4の4,723万6千円となります。

#### ●農業基盤整備促進事業補助金・・・350万円(農政課)

農地の区画拡大や農地集積の一環として、認定農業者の畦畔除去により区画拡大をした場合、その除去費用と除去に係る均平作業の費用に対して10アールあたり10万円を交付します。申請農地は350アールで、中田、配松、高須、神住、宮和田、貝塚地区です。(国の100%補助事業)

## ●紫水地区雨水排水整備事業・・・2,020万2千円(排水対策課)

浜田・上萱場区画整理地内において排水流末を整備するため、家屋調査委託、都市排水工事、工事に伴う補償費を増額します。

## ●債務負担行為の設定

平成26年4月1日から業務を行うため、事前の契約等の準備が必要となることから、53件について債務負担行為の追加設定を行います。

(主なもの)

- ・サイクルステーションとりで管理業務委託 限度額 3,800万円(平成26年度まで)
- ・戸籍総合システム使用料 限度額 8,571万円(平成30年度まで)
- ・施設の指定管理料 障害者福祉センターつつじ園など8件(平成29年度まで)
- ・給食調理業務委託料(平成27年度まで)
  - 保育所(久賀保育所) 限度額 1,900万円
  - 小学校(永山小、井野小、白山西小、吉田小、稲小) 限度額 1億1,023万円
  - 中学校(取手一中、永山中、戸頭中) 限度額 8,650万円
- ・英語指導助手業務委託 限度額 9,107万円(平成27年度まで)

## 【歳入】

### ●国・県支出金・・・2億9,178万9千円増

(1)生活保護費、障害者自立支援給付費・障害児施設給付費の扶助費増加に伴う国・県負担金を増額します。(補助率3/4)

- ・生活保護費負担金 6,186万4千円増(社会福祉課)
- ・生活保護費負担金(過年度分) 960万3千円増(社会福祉課)
- ・障害者自立支援給付費負担金 1億461万円増(障害福祉課)
- ・障害児施設給付費負担金 496万5千円増(障害福祉課)

(2)農業基盤整備促進事業補助金 350万円(農政課)

認定農業者の畦畔除去により区画拡大をした場合、その除去費用と除去に係る均平作業の費用に対して補助金が交付されます。(国10/10)

(3)後期高齢者医療事業費負担金 388万4千円増(国保年金課)

平成25年度保険基盤安定分の確定による、低所得者軽減分・被扶養者軽減分の県負担金を増額します。(県3/4)

(4)子育て支援対策臨時特例交付金 9,879万2千円増(子育て支援課)

私立稲保育園の改築事業に対する施設整備費補助金(県1/2)を9,447万2千円、子育て関連補助事務などに係る全国共通の電子システム構築に対する補助金(県10/10)を432万円増額します。

### ●市債・・・5,950万円増(財政課)

私立稲保育園改築事業、紫水地区雨水排水整備事業の実施に伴い、市債を増額します。

- ・都市排水路整備事業債 1,470 万円増
- ・合併特例債 4,480 万円増

●生活保護費の返還金・・・554 万 8 千円増(社会福祉課)

年金や遺産相続等の収入があることや、不実の申請などによる生活保護費の返還金について、現年度分 372 万 8 千円、過年度分 182 万円を増額します。

●基金繰入金・・・7,130 万 2 千円減

- ・公共施設整備基金繰入金 520 万円増(管財課)

白山・戸頭北・永山保育所の修繕に 130 万円、藤代スポーツセンターテニスコート修繕に 390 万円を充当します。

- ・財政調整基金繰入金 7,650 万 2 千円減(財政課)

財源調整のため、財政調整基金繰入金を減額します。

12 月補正後の基金残高は、財政調整基金が 26 億 3,844 万 7 千円、公共施設整備基金が 2 億 9,945 万 3 千円となります。

## 2 取手駅西口都市整備事業特別会計 歳入歳出予算総括表(H25.12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 使用料及び手数料	9		9
2 国庫支出金	700,536	15,064	715,600
3 繰入金	446,890	51,994	498,884
4 繰越金	13,943		13,943
5 諸収入	17,610		17,610
6 市債	799,600	△ 31,400	768,200
計	1,978,588	35,658	2,014,246

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 事業費	1,751,575	35,658	1,787,233
2 公債費	226,513		226,513
3 予備費	500		500
計	1,978,588	35,658	2,014,246

### 補正予算のポイント

今回の取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算は、第4回定例議会(H25年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ3,565万8千円を増額し、予算総額を20億1,424万6千円としました。以下にその主な内容を解説します。

#### 【歳出】

- 取手駅北土地区画整理事業…3,005万8千円増(区画整理課)  
国庫補助金の増額に伴い、事業の進捗を図るため建物移転補償費等を増額します。
- 取手駅北地区歩行者デッキ整備事業…410万円増(中心市街地整備課)  
歩行者デッキの整備に伴い、安全施設等を設置する付帯工事を増額します。また、歩行者デッキと自転車駐車場の完成に合わせて、平成26年3月下旬に完成式典を行います。
- 一般職人件費…150万円増(人事課)  
決算を見込んだ現員現給による調整を行います。

#### 【歳入】

- 国庫補助金…1,506万4千円増(区画整理課)  
社会資本整備総合交付金及び土地区画整理事業補助金の内示により増額します。
- 一般会計繰入金…5,199万4千円増(中心市街地整備課・区画整理課)  
一般会計からの繰入金を増額します。
- 地方債…3,140万円減(区画整理課)  
国庫補助金の増額に伴う土地区画整理事業債の増額、また、当初予算に計上した地方特定道路整備事業債・街路整備事業債の制度廃止に伴い、土地区画整理事業債・地方道路整備事業債への組み替えを行います。
  - ・取手駅北土地区画整理事業債 5,190万円増
  - ・地方道路整備事業債 200万円増
  - ・地方特定道路整備事業債 5,100万円減
  - ・街路整備事業債 3,430万円減

このほか、土木積算システム使用料など2件について、債務負担行為を追加設定しました。

### 3 国民健康保険事業特別会計 歳入歳出予算総括表(H25.12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 国民健康保険税	3,168,470		3,168,470
2 使用料及び手数料	1,100		1,100
3 国庫支出金	2,360,767	△ 278,344	2,082,423
4 療養給付費等交付金	679,737		679,737
5 前期高齢者交付金	3,162,920	701,698	3,864,618
6 県支出金	692,535		692,535
7 共同事業交付金	1,227,000		1,227,000
8 財産収入	3		3
9 繰入金	763,451	△ 18,750	744,701
10 繰越金	668,341		668,341
11 諸収入	23,125	180	23,305
計	12,747,449	404,784	13,152,233

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	269,025	△ 18,750	250,275
2 保険給付費	8,202,192	418,273	8,620,465
3 後期高齢者支援金等	1,818,796		1,818,796
4 前期高齢者納付金等	1,896		1,896
5 老人保健拠出金	101		101
6 介護納付金	719,813		719,813
7 共同事業拠出金	1,227,010		1,227,010
8 保健事業費	127,448	5,081	132,529
9 基金積立金	180,026		180,026
10 公債費	1,083		1,083
11 諸支出金	180,059	180	180,239
12 予備費	20,000		20,000
計	12,747,449	404,784	13,152,233

#### 補正予算のポイント

今回の国民健康保険事業特別会計補正予算は、第4回定例議会(H25年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ4億478万4千円を増額し、予算総額を131億5,223万3千円としました。以下にその主な内容を解説します。

#### 【歳出】

●保険給付費・・・4億1,827万3千円増(国保年金課)

●保健事業費・・・508万1千円増(国保年金課)

保険給付費は、一般被保険者療養給付費及び高額療養費等の年間見込の不足分を増額します。保健事業費は、人間ドック・脳ドック補助金について、受診者の増により増額します。

#### 【歳入】

●国庫支出金・・・2億7,834万4千円減(国保年金課)

●前期高齢者交付金・・・7億169万8千円増(国保年金課)

国庫負担金の療養給付費等負担金は、平成25年度の療養給付費等負担金などの確定により減額します。社会保険診療報酬支払基金からの前期高齢者交付金は、平成25年度の交付決定により増額します。

●一般会計繰入金・・・1,875万円減(国保年金課)

人件費分について、現員現給により減額します。

このほか、コンビニエンスストアにおける国民健康保険税収納業務委託について、債務負担行為を追加設定しました。

#### 4 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出予算総括表(H25.12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 後期高齢者医療保険料	824,936	18,719	843,655
2 使用料及び手数料	120		120
3 繰入金	999,036	12,206	1,011,242
4 繰越金	12,562		12,562
5 諸収入	2,005		2,005
計	1,838,659	30,925	1,869,584

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	124,177	△ 2,113	122,064
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,700,427	33,038	1,733,465
3 諸支出金	13,955		13,955
4 予備費	100		100
計	1,838,659	30,925	1,869,584

### 補正予算のポイント

今回の後期高齢者医療特別会計補正予算は、第4回定例議会(H25年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ3,092万5千円を増額し、予算総額を18億6,958万4千円としました。以下にその主な内容を解説します。

#### 【歳出】

- 検診事業・人間ドック検診助成金・・・388万7千円増(国保年金課)  
受診者の増により増額します。
- 後期高齢者医療広域連合保険料納付金・・・2,389万7千円増(国保年金課)  
後期高齢者の医療保険料の増、平成25年度の低所得者軽減分、被扶養者軽減分の確定により、広域連合への納付金を増額します。
- 後期高齢者医療広域連合医療給付費納付金・・・914万1千円増(国保年金課)  
平成24年度療養給付費市負担金の確定により、広域連合への納付金を増額します。
- 一般職人件費・・・600万円減(人事課)  
決算を見込んだ現員現給による調整を行います。

#### 【歳入】

- 後期高齢者医療保険料・・・1,871万9千円増(国保年金課)  
特別徴収分は1,318万2千円増、普通徴収分は553万7千円増となります。
- 一般会計繰入金・・・1,220万6千円増(国保年金課)  
一般会計からの繰入金について、事務費等繰入金は597万5千円減、保険基盤安定対策費繰入金は1,431万9千円増、健康増進事業繰入金は386万2千円増となります。

## 5 介護保険特別会計 歳入歳出予算総括表(H25.12月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 介護保険料	1,501,435		1,501,435
2 使用料及び手数料	101		101
3 国庫支出金	1,130,508	3,507	1,134,015
4 支払基金交付金	1,798,730	7,591	1,806,321
5 県支出金	925,089	2,408	927,497
6 財産収入	112		112
7 繰入金	1,059,090	5,238	1,064,328
8 繰越金	126,005		126,005
9 諸収入	461		461
計	6,541,531	18,744	6,560,275

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	140,894	△ 3,060	137,834
2 保険給付費	6,167,400	26,179	6,193,579
3 地域支援事業費	103,894	△ 4,375	99,519
4 諸支出金	109,343		109,343
5 予備費	20,000		20,000
計	6,541,531	18,744	6,560,275

### 補正予算のポイント

今回の介護保険特別会計補正予算は、第4回定例議会(H25年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ1,874万4千円を増額し、予算総額を65億6,027万5千円としました。以下にその主な内容を解説します。

#### 【歳出】

- 介護予防サービス給付費・・・1,641万4千円増(高齢福祉課)
- 介護予防サービス計画給付費・・・360万2千円増(高齢福祉課)
- 高額医療合算介護サービス費・・・616万3千円増(高齢福祉課)
- 一般職人件費・・・743万5千円減(人事課)

#### 【歳入】

- 介護給付費国庫負担金・・・523万5千円増(高齢福祉課)
- 支払基金交付金・・・759万1千円増(高齢福祉課)
- 介護給付費県負担金・・・327万2千円増(高齢福祉課)
- 一般会計介護給付費繰入金・・・327万2千円増(高齢福祉課)
- 介護給付費準備基金繰入金・・・589万円増(高齢福祉課)

介護予防サービス利用者の増による介護給付費の増加により、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、一般会計介護給付費繰入金、介護給付費準備基金繰入金が増額となります。

このほか、コンビニエンスストアにおける介護保険料収納業務委託など4件について、債務負担行為を追加設定しました。

## 6 介護サービス特別会計 歳入歳出予算総括表(H25.12月補正分)

(歳入) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 サービス収入	15,694	3,923	19,617
2 繰越金	1,330		1,330
3 諸収入	14		14
計	17,038	3,923	20,961

(歳出) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 サービス事業費	16,938	3,923	20,861
2 予備費	100		100
計	17,038	3,923	20,961

### 補正予算のポイント

今回の介護サービス特別会計補正予算は、第4回定例議会(H25年12月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ392万3千円を増額し、予算総額を2,096万1千円としました。以下にその主な内容を解説します。

#### 【歳出】

- 介護予防ケアプラン作成委託料・・・392万3千円増(高齢福祉課)  
介護保険認定者(要支援1・2)のサービス利用の増加により、介護予防ケアプラン作成委託料を増額します。

#### 【歳入】

- 介護予防サービス計画費収入・・・392万3千円増(高齢福祉課)  
介護保険認定者(要支援1・2)のサービス利用の増加により、介護予防サービス計画費収入を増額します。